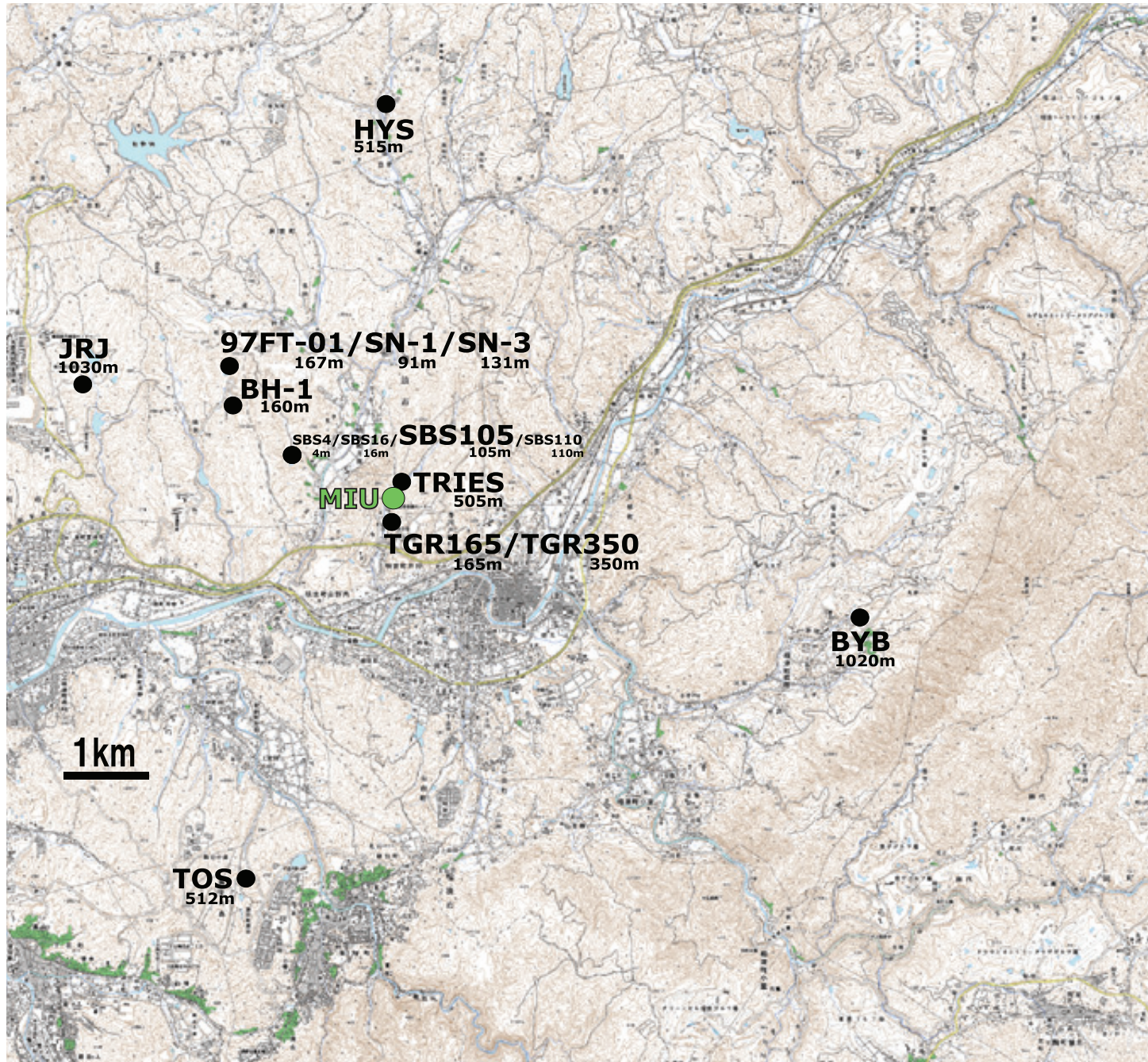


観測点分布図（2016年3月1日現在）



MIU : 瑞浪超深地層研究所の立坑位置

十字アレー地殻活動総合観測網 観測点リスト (2016年3月1日現在)

所属機関	観測点名	略称	緯度(deg.)	経度(deg.)	(孔口)標高(m)	孔底深度(m)	埋設・設置年月日 ※1
東濃地震科学研究所	戸狩地殻活動総合観測点	TGR350	N35.3745	E137.2378	190.3	350	1998年5月7日
		TGR165	N35.3745	E137.2378	190.3	165	2000年3月28日
		DH-2	N35.3769	E137.2375	193.3	500	※2
	河合地殻活動総合観測点 ※3	KWI	N35.3758	E137.2115	266.6	207	2000年12月12日
	屏風山地殻活動総合観測点	BYB	N35.3643	E137.3039	333	1020	2003年3月30日
	正馬様地殻活動総合観測点	SBS400	N35.3852	E137.2233	223.8	400	
		SBS110	N35.3819	E137.2240	214	110	
		SBS105	N35.3819	E137.2240	214	105	2014年2月20日
		SBS4	N35.3819	E137.2240	214	4	
	定林寺地殻活動観測点	JRJ	N35.3907	E137.1949	316.2	1030	2005年4月24日
	賤洞地殻活動総合観測点	97FT-01	N35.3915	E137.2153	275.3	167	1997年12月10日
		BH-1	N35.3874	E137.2164	160	47	1997年2月26日
		SN-1	N35.3918	E137.2152	277	91	
		SN-3	N35.3912	E137.2154	274.8	131	
	研究所地殻活動総合観測点 ※4	TRIES	N35.3789	E137.2396	230	505	2007年5月16日
	陶史の森地殻活動総合観測点 ※4	TOS	N35.3351	E137.2182	210	512	2010年3月15日
	日吉地殻活動総合観測点	HYS	N35.4210	E137.2373	320	515	2011年9月18日
	瑞浪超深地層研究所(MIU)内観測点※5	STG100	N35.3772	E137.2371	115.3	20	2007年3月9日
STG200		N35.3772	E137.2371	15.3	22	2009年3月19日	
STG200N		N35.3772	E137.2371	15.3	18	2015年8月19日	
STG300		N35.3772	E137.2371	-84.7	14	2012年11月13日	
名古屋大学	瑞浪観測点 ※6	NAMZ	N35.3755	E137.2388	195	40(かぶり)	
	新宮観測点 ※6	SNG	N33.6886	E135.9685	23	520	2003年7月4日

表中緯度経度測地系はWGS84

※1 地殻活動総合観測装置の埋設・設置年月日

※2 観測期間は1998年5月11日～2002年7月3日

※3 落雷による故障 2005年6月以降観測中止

※4 (孔口)標高は国土地理院25000分の1地形図より読み取り。

※5 地上GPSアンテナの緯度・経度。GPSアンテナ標高は215.3m

※6 名古屋大学との共同運用